

DRUG

INFORMATION



2015 No. 25

平成27年7月31日発行

1. マスキュラックス静注用の製剤変更を実施します！

2. 医薬品の販売名変更について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

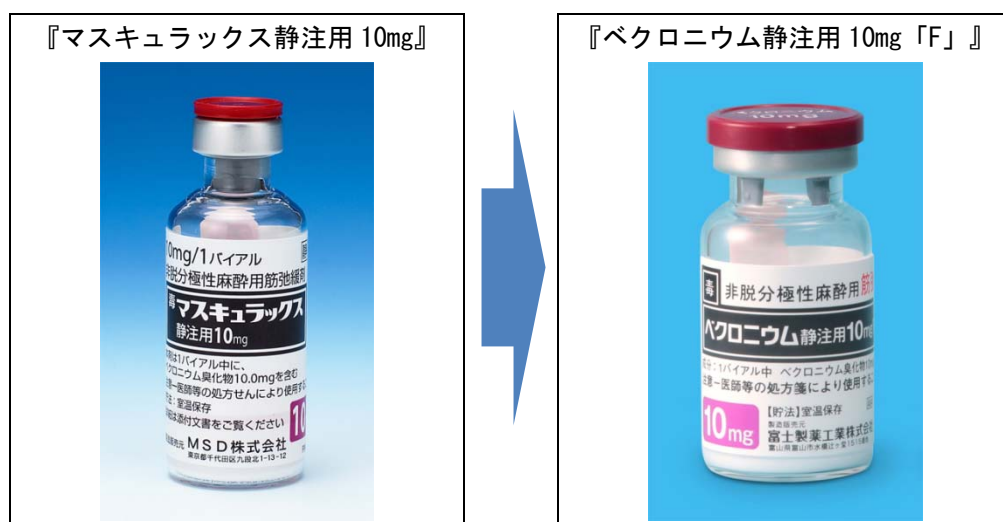
※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

マスキュラックス静注用の製剤変更を実施します！

昨年 12 月の薬事委員会において、非脱分極性麻酔用筋弛緩剤『マスキュラックス 静注用 10mg』(成分名：ベクロニウム臭化物)の販売中止に伴い、後発品である『マスキュレート静注用 10mg』へ製剤変更する旨をご案内させていただきました。しかし、その直後に他県の施設において、『マスキュレート静注用』とセフェム系抗生物質製剤『注射用マキシピーム』(成分名：セフェピム塩酸塩)の販売名類似が原因とされる取り違いによる死亡事故が公表されたことから、本院では切替を保留としておりました。

この度、『マスキュレート静注用 10mg』の販売名について、後発品の一般名称への変更ルールに従い『ベクロニウム静注用 10mg「F」』へ変更するとの連絡が製薬メーカーより入りました。つきましては、変更により上記の医療安全上の問題が解決致しますので、本院においても正式に『マスキュラックス静注用 10mg』からの製剤変更を行うことと致します。



オーダーは、『マスキュラックス静注用 10mg』の在庫がなくなり次第変更することとします。オーダー時の薬品検索は、「マスキュラックス」あるいは「ベクロニウム」のいずれでも検索できるように致します。ただし、切替の際は一定期間、先発品と後発品の両者が混在することがありますので、ご配慮願います。

なお、DI ニュース 2015 No.22 でもご連絡したとおり、本院では『注射用マキシピーム 1g』についても後発品である『セフェピム塩酸塩静注用 1g「サンド」』へ変更することが決定しております。こちらについても、先発品の在庫がなくなり次第変更致しますので、よろしくお願い致します。

医薬品の販売名変更について

前述のマスキュレート静注用の他に、下記の 9 品目の医薬品の販売名が変更になりますので、ご案内致します。

剤型	旧販売名	新販売名	対応種別
外用	ビーソフテン外用スプレー0.3% ^(外)	ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「日医工」	①
	ネグミンガーグル 7%	ポピヨンヨードガーグル 7%「マイラン」	①
	ネグミン液 10%	ポピヨンヨード外用液 10%「マイラン」	①
注射	アドベイト注射用 1000	アドベイト静注用 1000	②
	アドベイト注射用 2000	アドベイト静注用 2000	②
	グリセレブ点滴静注	グリセレブ配合点滴静注	②
	リュープリン注射用キット 1.88	リュープリン注射用キット 1.88mg	②
	リュープリン注射用キット 3.75	リュープリン注射用キット 3.75mg	②
	リュープリン SR 注射用キット 11.25	リュープリン SR 注射用キット 11.25mg	②

(外)院外専用品

販売名の変更に伴い、当院オーダの表示名も同様に変更致します。各薬剤の対応は以下の通りとなりますので、ご注意下さい。

① 販売名が一般名に変更となる薬剤（すべて後発品）

オーダ名は、旧名称品の在庫がなくなり次第、新名称に変更致します。これらの薬剤(後発品)については従来のブランド名から一般名に名称が大きく変更となることから、新名称の薬剤はマスターに新規に登録することと致します。そのため、名称変更後は DO 処方が出来なくなりますので、薬剤の継続投与が必要な場合は旧名称の処方を一旦削除し、再度新名称で処方入力して下さい。なお、新名称品の薬品検索は、新販売名および旧販売名のいずれでも検索できるように致します。

② 医療安全上の理由で販売名の一部が変更となる薬剤

オーダ名は、旧名称品の在庫がなくなり次第、新名称に変更致します。名称は薬剤部側で自動で更新しますので、名称変更後も DO 処方は可能です。そのため、DO 処方時に再入力等の必要はありませんが、名称変更の際はご注意下さい。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。